

〔発行所〕福岡空港調査連絡調整会議〔ニュース発行事務局〕  
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7(福岡県空港対策局空港計画課内)  
TEL:092-643-3172 FAX:092-643-3217

福岡空港調査連絡調整会議ホームページ <http://www.fukuokakuko-chosa.org/>

## トピック

## 福岡空港調査PI(ステップ2)の終了

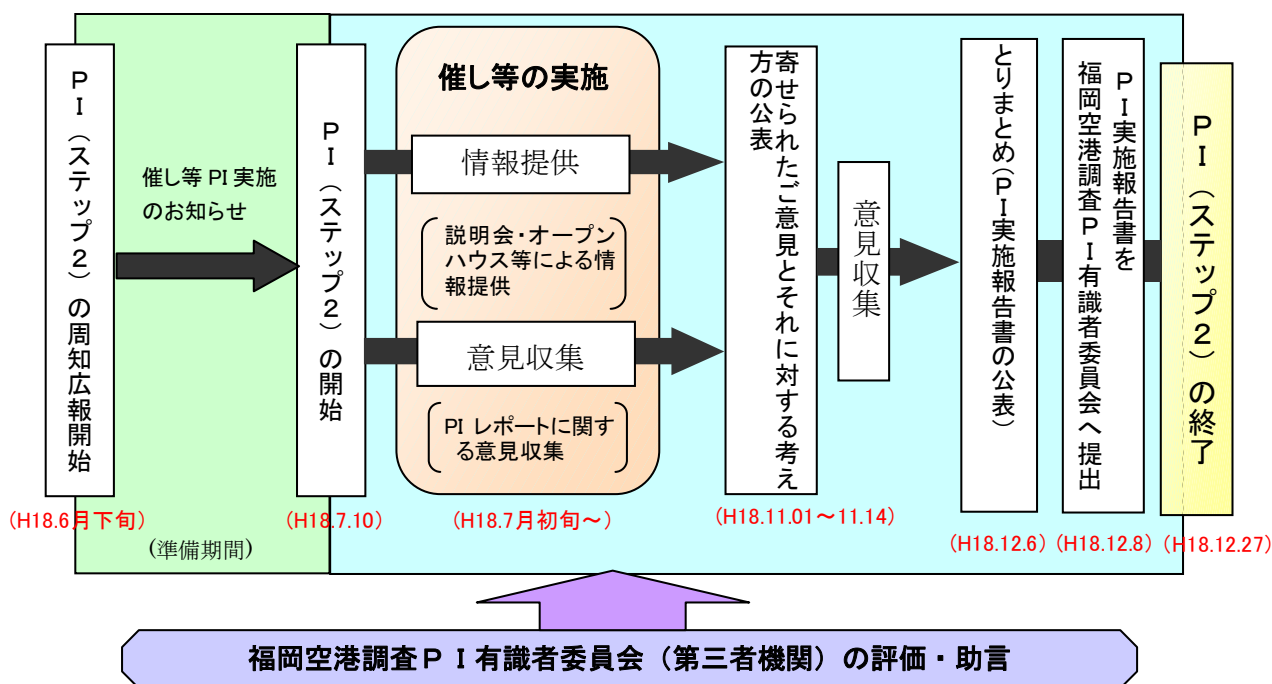
平成18年7月から実施してきました福岡空港の総合的な調査に係るPI(ステップ2)は、平成18年12月27日の福岡空港調査連絡調整会議の審議を経て、終了することとなりました。

### 平成18年度 第2回福岡空港調査連絡調整会議の開催

福岡空港の総合的な調査に係るPI(ステップ2)では、平成18年7月10日から「地域の将来像と福岡空港の役割」や「将来の航空需要の予測」について、PI実施計画(ステップ2)に則って、十分な周知広報、多様で適切なPI手法の選定、わかりやすい情報の提供に努めながら各種イベント等を実施するとともに、「寄せられたご意見とそれに対する考え方」を公表しました。

福岡空港調査連絡調整会議では平成18年12月27日に会議を開催し、ステップ2での活動成果をとりまとめた実施報告書と、同報告書の送付を受けた福岡空港調査PI有識者委員会より「PI(ステップ2)の活動は、適切に実施され、当初の目標が達成された。」との評価を受けたことを踏まえ、PI(ステップ2)を終了することとしました。

今後は、福岡空港調査PI有識者委員会からの助言(4ページ参照)などを踏まえ、PI(ステップ3)「評価の視点と検討すべき対応策」に向けた準備を進めていきます。みなさんの積極的なご参加をお願いします。



PI(ステップ2)の実施概要

(1) 周知広報活動

- 新聞広告、ラジオ広告など大手のメディアを活用するとともに、行政広報誌への掲載や、福岡空港や福岡県内外主要駅にてチラシ配布を行いました。

表-1 福岡空港調査PI(ステップ2)における周知広報活動

手法	実施内容
新聞広告	5紙(5紙、半5段広告、6/27~7/7)
雑誌広告	2誌(あんふあん 1/3 広告・7/7、アパシティ福岡 1/2 広告・7/20)
ラジオ広告	のべ40本(2局20秒広告、7/6~8/3)
ラジオ放送	のべ8本(LOVE-FMによる英語、中国語、韓国語、フランス語での放送2~3分、7/3~7/6、7/10~7/13)
チラシ配布	60,000部配布
ポスター配布	1,100部配布
行政だより配布等	福岡県だより:約200万部配布 ふくおか市政だより:約70万部配布 福岡市広報番組:のべ42本(2局、10分、8/11~8/17) こくさいひろば:8,500部配布
国際交流機関広報誌配布	(英語4,500部、中国語2,000部、韓国語2,000部) レインボー:8,000部配布 (英語5,000部、中国語1,500部、韓国語1,500部)

チラシ(表、裏)



新聞広告(西日本新聞 H18/6/27)

(2) PIレポートに関する情報提供及び意見収集

- 平成18年7月10日より福岡空港の総合的な調査に係るPI(ステップ2)に関する情報提供と意見収集を実施しました。

表-2 PIレポート(ステップ2)に関する情報提供及び意見収集

手法	実施場所・実施日
PIレポート配布	60,000部を配布
シンポジウム	1回開催、参加された方370人
インフォメーションコーナー	4ヶ所開設、訪れた方6,935人(福岡空港 7/10~11/14)
ホームページ	10,279アクセス(6/27~11/14)
説明会	5回開催、参加された方243人
懇談会	12回開催、参加された方175人
オープンハウス	7ヶ所(2日/ヶ所)、訪れた方1925人
福岡空港見学会	4回開催、参加された方122人
パネル展示	9ヶ所開設、配布数231部
グループヒアリング	4回開催、参加された方48人
その他説明会	11回開催、参加された方:513人



シンポジウム



懇談会

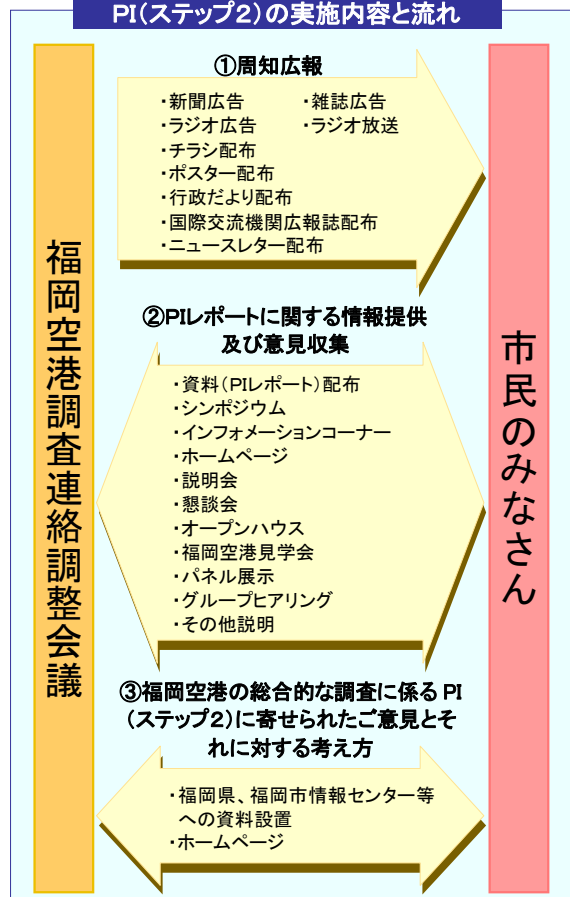


オープンハウス



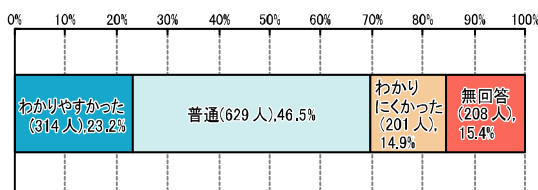
福岡空港見学会

PI(ステップ2)の実施内容と流れ



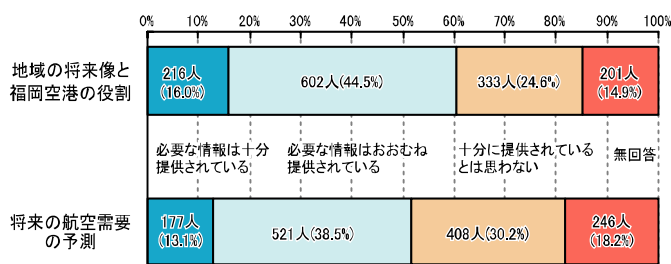
1,352人の方から3,921件の記述意見が寄せられました。

Q. PIレポートは、わかりやすかったですか？



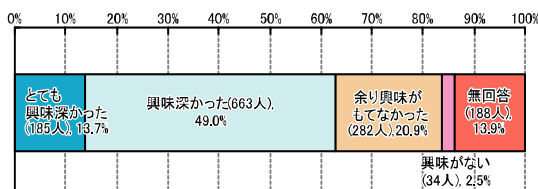
「わかりやすかった」「普通」と答えた方が、全体の約7割を占めております。

Q. ご提供したPIレポートについて、必要な情報は提供されていましたか？



いずれの情報についても、「十分提供されている」「概ね提供されている」との回答が半数を超えております。

Q. 今回提供したレポートの内容について、どのように感じましたか？



「とても興味深かった」「興味深かった」とされた方が、全体の6割を超えております。

＜記述意見＞

いただいた記述意見については、内容毎に7項目に分類できました。

分類したご意見に対する福岡空港調査連絡調整会議の考え方は以下のとおりです。

ステップ区分	意見		意見に対する考え方
	分類	件数	
ステップ2	地域の将来像に関する意見	439件	地域の将来像については、「地域の現状と課題」と「既存の将来ビジョン」から整理した論点について、具体的な取り組みを示しながら今後地域が目指すべき将来像を提示しPIの取り組みを進めた結果、数多くの意見が寄せられました。地域の将来像については、広く市民等の方々に情報が伝わり、その内容についても概ねの理解が得られたのではないかと考えています。なお、地域の将来像の各論点における主な意見に対する考え方については「寄せられたご意見とそれに対する考え方」に説明しております。また、今後ともグローバル化、少子高齢化等、福岡・九州を取り巻く社会経済環境の変化にも十分注意を払っていく必要があると考えています。
	福岡空港の役割に関する意見	967件	「福岡空港の現状と課題」をもとに、福岡空港に何が求められるかを整理したうえで、「地域の将来像」の実現に向けて必要な「福岡空港の役割」を提示しPIの取り組みを進めた結果、数多くの意見が寄せられました。福岡空港の役割については、広く市民等の方々に情報が伝わり、その内容についても概ねの理解が得られたのではないかと考えています。今後は、航空ネットワークの拡充や、空港容量の確保、利用者の利便性の向上、幅広い航空利用と安全・環境等への配慮といった必要となる取り組みを進めていくことが重要であると考えています。
	将来の航空需要予測に関する意見	1080件	将来の航空需要の予測については、予測の前提となる条件設定の根拠、予測手法や予測モデルの計算式等を示しながら、予測結果を提示しPIの取り組みを進めてきました。その結果、「将来の航空需要の予測」について数多くの意見をお寄せいただき、市民等の方々への十分な情報提供が行われたとともに、需要予測の前提条件や予測手法等についても、概ねの理解が得られたものと考えています。一方では予測の結果や精度の妥当性を問う意見もあり、このような意見も含めた主な意見に対する考え方については「寄せられたご意見とそれに対する考え方」に示しています。今後とも需要予測で前提としたことや実際の航空需要の動向については注目していく必要があると考えています。
	PIIに関する意見	285件	PIIについては、透明性、公正さを基本に実施しています。今回のPIIでは、前回のステップ1でみなさんからいただいた意見等を踏まえ、広報の強化、県外（佐賀県）におけるオープンハウスの開催、英語版PIレポートの作成など、その内容を充実させたところです。今後ステップに応じて、PIIを実施していくこととなりますが、その際には、みなさんからの意見を踏まえつつ進めて参りたいと考えております。また、PIレポートについては、わかりやすく作成することとしておりますが、内容が広範かつ専門分野にわたることから、PIレポートとりまとめにかかるデータや、参考事例などをとりまとめた詳細版を併せて作成し、みなさんに公開していくこととしております。今後ともわかりやすい内容になるよう工夫していくとともに、みなさんから一層の信頼が得られるよう努力して参ります。
ステップ3以降	有効活用方策など現空港に関する意見	210件	各々の調査に際し、今後検討して参ります。
	近隣空港との連携方策に関する意見	342件	
	現空港での滑走路増設や新空港建設に関する意見	397件	
その他		201件	
合計		3921件	

詳細は、福岡空港調査連絡調整会議ホームページ、関係行政機関窓口(4ページ下段)でご覧いただけます。



## 第6回福岡空港調査P I 有識者委員会

平成18年12月8日に第6回福岡空港調査P I 有識者委員会が開催され、P I の実施結果に関する評価等が行われました。(傍聴者35名)

### <出席者>福岡空港調査P I 有識者委員会委員

委員長：石田 東生 (筑波大学社会工学系教授)  
杉尾 政博 (西日本新聞社特別顧問)  
土井良延英 (公認会計士)  
山本 智子 (弁護士)  
(竹林委員(神戸大学工学部助教授)は所用のため欠席)



### <主な内容>

#### ○審議事項 (P I (ステップ2) 実施結果に関する評価)

P I (ステップ2) の実施結果についての説明と審議が行われ、その結果、P I 活動は適切なものであったこと、およびP I 実施計画(ステップ2)で掲げた当初の目標が達成されたと評価されました。

また、次のような助言が付されました。

- 1) P I で提供される情報については、市民等へ十分に情報が伝わるよう、より分かりやすいP I レポートの作成等に努めること
- 2) P I 手法については、これまで実施された企画の結果を踏まえながら、情報がより広く届くための工夫を行うこと
- 3) 懇談会等においては、参加者層に応じた情報提供に努めるとともに、一方的な説明にならないよう、双方向性も考えながら意見交換の促進に努めること
- 4) 専門的な知識が求められる事柄については、市民等の理解を高めるための工夫を行うとともに、これまでに提供された情報も含め、必要に応じて丁寧な説明を行うこと

以上については12月22日に左文書のとおり評価書を送付されました。

平成18年12月22日

福岡空港調査連絡調整会議 御中

福岡空港調査P I 有識者委員会  
委員長 石田 東生

福岡空港の総合的な調査に係るP I (ステップ2) の実施結果  
に関する評価等について

福岡空港の総合的な調査に係るP I (ステップ2) の実施結果について、平成18年12月8日に当委員会を開催し、平成18年12月6日に提出された「福岡空港の総合的な調査に係るP I (ステップ2) 実施報告書」及び当委員会が行った実施状況把握に基づき、下記の通り評価及び助言を行うことを決定したので通知します。

#### 記

##### 1. 評価

P I 活動の実施については、P I 実施計画(ステップ2)に則って、十分な周知広報の実施、多様で適切なP I 手法の選定、分かりやすい情報の提供を実施するとともに、収集した意見とそれに対する考え方を公表するなど、中立、公正、適正な時間管理のもと実施できたものと認められることから、適切なものであったと評価します。  
また、情報が市民等に十分に提供され、市民等から幅広く意見が収集されたと考えられることから、P I (ステップ2) の当初の目標は達成されたと評価します。

##### 2. 助言

- 1) P I で提供される情報については、市民等へ十分に情報が伝わるよう、より分かりやすいP I レポートの作成等に努めること
- 2) P I 手法については、これまで実施された企画の結果を踏まえながら、情報がより広く届くための工夫を行うこと
- 3) 懇談会等においては、参加者層に応じた情報提供に努めるとともに、一方的な説明にならないよう、双方向性も考えながら意見交換の促進に努めること
- 4) 専門的な知識が求められる事柄については、市民等の理解を高めるための工夫を行うとともに、これまでに提供された情報も含め、必要に応じて丁寧な説明を行うこと

\*添付資料

・P I 実施状況把握活動報告

### ○報告事項 (P I 実施段階における監視の結果について)

P I の実施に際し、福岡空港調査P I 有識者委員会委員が行った監視(実施状況把握)についての報告がなされました。

※福岡空港調査P I 有識者委員会の会議は傍聴可能です。

(詳しくは福岡市(総務企画局空港推進担当 TEL:092-711-4102)にお問い合わせください)

### 事務局から

○福岡空港調査連絡調整会議ニュース第7号をお届けします。みなさんのご意見ご感想をニュース発行事務局までお寄せ下さい。

○このニュースは福岡空港調査連絡調整会議ホームページ(<http://www.fukuokakuko-chosa.org/>)にも掲載しています。

### 福岡空港調査連絡調整会議・関係行政機関



国土交通省九州地方整備局(空港PT室)  
〒810-0074 福岡市中央区大手門2-5-33  
TEL:092-752-8601 FAX:092-724-2480  
<http://www.pa.qsr.mlit.go.jp>



福岡県(空港対策局空港計画課)  
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7  
TEL:092-643-3172 FAX:092-643-3217  
<http://www.pref.fukuoka.lg.jp>



国土交通省大阪航空局(空港企画調整課)  
〒540-8559 大阪市中央区大手前4-1-76  
TEL:06-6949-6469 FAX:06-6949-6218  
<http://www.ocab.mlit.go.jp>



福岡市(総務企画局空港推進担当)  
〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1  
TEL:092-711-4102 FAX:092-733-5582  
<http://www.city.fukuoka.jp>